

## 指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)結果(平成19年度事業分)

施設名	山梨県立郡内地域地場産業振興センター					
指定管理者	(財)山梨県立郡内地域地場産業振興センター					
指定期間	平成18年4月1日～平成23年3月31日					
施設の使命・役割(運営目標)	郡内地域の地場産品を県内外の人に知ってもらうため、展示等の場を提供すること。					
指定管理者が行う業務	施設及び設備器具の維持保全に関する業務 地場産品の展示普及に関する業務 会議室等の貸出に関する業務 その他知事が必要と認める業務					
維持管理業務の評価	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価・指導内容				
	機械設備の保守点検を定期的に行うとともに、必要な消耗部品の交換を行うことにより、機械設備の故障を未然に防止し、大規模な修繕が必要とならないように務めている。	事業計画書のとおり適正に執行されている。				
運営業務の評価	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価・指導内容				
	開館時間を更に延長することにより、利用者の利便性を向上させることができた。また、企画展の開催により、地域住民や観光者に対し、自然と技が織りなす作品のすばらしさに出会う機会を提供することができた。	事業計画書以上に、利用者の利便性を考慮した対応を行っており、適正に執行されている。企画展開催や常設展示品の更新などに務めているが、来館者数の増加に結びついていない。展示の手法などについて更なる工夫に務めること。				
自主事業の評価	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価・指導内容				
	事業計画書にはないが、積極的に実施している。	地場産品の周知と新作地場産品の紹介のための事業を行っており、地場産品の販路開拓に資する事業である。予算的な問題もあるが、引き続き実施していくよう務めること。				
利用者満足度調査	調査結果	利用者の声				
	満足度 総合満足度 満足、やや満足 92.5% やや不満、不満 2.5% どちらともいえない 5.0% 満足度評価値=92.5/(92.5+5.0)=94.8%	(施設設備) 静かで落ち着いていた。 (運営事業) 催し物がかわるので楽しみ。 (受付・接客) 店員さんの接客が大変良い。 (総合) 山梨の名産品を知ることが出来た。 道路からこのセンターが見えないし、分かりにくい。				
評価	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価・指導内容				
	アンケートの多くに好意的な意見が多く、当センターを管理する立場として、大変ありがたく、励みにもなっている。当センターを訪れたきっかけが「通りすがり」ということが多く、事前に当センターの存在を確認しての来場が少ないことが判明した。	満足度評価値は94.8%であり、施設の管理や接客、サービスに対する評価(満足度)が高い。このことから日頃の取り組みの成果が伺える。引き続き努力されたい。郡内地場産センターの認知度アップに向けた取り組みを続けていくこと。				
利用者数	H18年度実績(人)	H19年度計画(人)	H19年度実績(人)	H20年度目標(人)		
	150,155	163,784	141,600	165,359		
利用実績	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価・指導内容				
	企画展や体験教室、旅行者との団体立ち寄り契約等実施して来館者の増加を図ったが、結果として計画には及ばなかった。今後も、地道に入館者の増加対策を行っていく。	入館者数は、平成19年度計画には及ばなかったものの、集客のために様々な努力を行っている。今後も、地道に入館者の増加対策を行っていくこと。				
収支の状況	科目	H19年度計画額(円)	H19年度実績額(円)	差額(計画額-実績額)(円)	H20年度計画額(円)	
	収入	利用料金収入	546,000	524,000	22,000	551,000
		指定管理料	14,809,000	14,422,000	387,000	14,605,000
		その他収入			0	0
	計	15,355,000	14,946,000	409,000	15,156,000	
	支出	15,355,000	14,946,000	409,000		
差し引き(収入-支出)	0	0		15,156,000		
評価	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価				
	利用料金収入の実績が事業計画より低い結果となったが、昨年度実績と比較すると増収となっている。支出面では、前年度を下回る予算規模の中で、支出を抑える努力を行った。	原油高騰に伴う物価上昇もあり、今後とも厳しい財政状況が続く。引き続き経費削減に努めていくこと。				
施設の運営目標の達成状況	入館者数は、開館時間の延長、企画展や体験教室、旅行者との団体立ち寄り契約等を実施したものの、目標には達成できなかった。しかし、入館者の評価(満足度)は92.5%と目標(87%)を上回る非常に高いものとなっている。					
総合的な評価及び改善事項	概ね適正である。 施設の管理や接客、サービスに対する評価が高いことから日頃の取り組みの成果が伺える。 数値的には、入館者数は目標に達していないものの、集客のために様々な努力を行っている。引き続き、入館者の増加に努めること。					